

日興電気株式会社 サステナブル経営支援ローン 評価レポート

評価日: 2025年12月5日

株式会社北洋銀行
美原支店

1. 基本情報

企業名	日興電気株式会社	
代表者名	中山 朋彦 奥尻町青苗中学校 卒業 (一級電気工事施工管理技士)	
所在地	・ 本社 北海道函館市桔梗1丁目16番11号 ・ 奥尻営業所 北海道奥尻郡奥尻町字青苗189番13	
資本金	2,000万円	
従業員	17名(2025年11月現在)	
業種	建設業	
事業内容	・ 電気設備工事業(新築、改築) ・ 電気通信工事業 ・ 消防施設工事業 ・ 保守点検業務	
沿革	1949年	前代表取締役日計文雄氏が個人創業
	1952年	当社法人設立
	1988年	林一夫氏が代表取締役に就任
	2008年	飯田孝次氏が代表取締役に就任
	2019年	中山朋彦氏が代表取締役に就任 奥尻営業所 開設

2. 事業概要

日興電気株式会社は、「確かな技術力」をモットーに函館市に本社を置き、奥尻町にも営業所を展開する特定建設業である。主な事業は電気設備工事、電気通信工事、消防設備工事であり、民間を中心に幅広い工事を手掛け、長年にわたり培われた高い技術力と確かな施工品質、そしてスピード感のある対応は、同社の大きな強みである。

有資格者の在籍状況については、第一種電気工事士10名、第二種電気工事士3名、一級電気工事施工管理技士6名、二級電気工事施工管理技士1名と、専門性の高い工事にも柔軟かつ確実に対応できる体制が整っている。

人材育成面では、従業員が若く、資格取得に向けた企業支援制度が充実している。若手への技術継承も円滑に行われており、次世代の人材育成に積極的に取り組んでいる点は高く評価できる。また、社員が働きやすい環境づくりにも注力し、特に残業や休日出勤の削減に積極的に取り組むことで、従業員の定着率向上やモチベーション維持に寄与している。

地域貢献については、代表者の中山朋彦氏が奥尻町出身であり、代表取締役に就任と同時期に奥尻営業所を開設したことにより、地域雇用の創出や地域発展に大きく貢献している。地元との連携を重視し、地域社会への貢献意識が高い企業である。

3. 工事实績

主な工事实績として、公共施設や民間施設の電気設備更新工事、空調設備整備工事、ホテルや病院の改修工事など、多くの施工実績がある。

施工事例

ホテルルートイン金ヶ崎（207室）



ホテルルートイン Grand 福島駅前東口（265室）



出典：ホテルルートイン

4. SDGs の取り組みについて

日興電気株式会社では 2021 年 6 月 30 日に SDGs 宣言を実施し、「一人ひとりが輝く職場づくり」「環境対策」「安全マネジメント」「地域とともに」の 4 項目を掲げて取り組みを進めている。代表者の中山朋彦氏は、SDGs の推進を通じて建設業により多くの若い人材を取り込むため、新たに具体的な目標を設定し、持続可能な社会の実現と地域社会の発展に貢献している。

日興電気株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2021年6月30日
日興電気株式会社
代表取締役社長 中山 朋彦

SDGsの達成に向けた取組

一人ひとりが輝く職場づくり
社員一人ひとりが長く活躍できる職場環境整備と健康経営の促進によるワークライフバランスの実践を行うと共に、若手社員のスキル向上を積極的に支援し、次世代に繋がる組織づくりを実践してまいります。
【具体的な取り組み】
・労働時間の削減（完全週休二日制）
・健康企業宣言、健康経営優良法人認定の取得
・資格取得の奨励金制度
・有休休暇の取得促進

環境対策
本業を通してお客様の省エネルギー設備への施工により環境配慮への取組に貢献すると共に、社内においても積極的に環境負荷軽減の活動を行い、地球環境の保全に努めてまいります
【具体的な取り組み】
・社屋設備のLED化
・お客様のLED化に向けた施工
・ごみ分別、リサイクルの推進
・営業車も環境配慮型車両へ切替

安全マネジメント
事故ゼロを目指し、現場の安全確保を最優先としたマネジメントを通じて、周辺環境に配慮したサービスの提供をしております。また、災害発生時にも対応できる地元企業として、安全な街づくりに貢献してまいります。
【具体的な取り組み】
・社員の違法行為防止への教育
・現場単位でのリスクマップ作成
・BCP対策に向けた取組
・コンプライアンス責任者等の設置

地域とともに
地域に根差した企業として、地元人材の積極的採用、地域事業への参画や社会貢献活動の継続的な実施により、道南地区の持続可能な社会づくりへ貢献してまいります。
【具体的な取り組み】
・地元人材の積極採用
・地元企業への発注
・協賛、寄付を通じた社会貢献活動

SDGsとは
SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

出典：日興電気株式会社

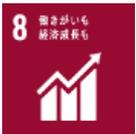
5. サステナビリティ目標

日興電気株式会社の更なる企業価値の向上と、持続可能な開発の実現にむけた社会課題を踏まえ、以下のサステナビリティ目標を設定した。この目標は、日興電気株式会社の事業エリアである北海道が持続的に発展し、魅力ある地域を創り上げていくために策定した「北海道総合計画(2024)」などを参照し、設定したものである。目標達成への企業行動を通じて、日興電気株式会社のプレゼンス向上と地域社会が目指す姿の実現に貢献するものであり、目標は有意義である。

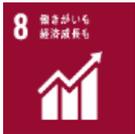
(1) 環境面におけるサステナビリティ目標

重要課題	脱炭素社会実現への貢献
目標・KPI	温室効果ガス排出量の可視化を実施する。
関連するSDGs	 

(2) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	人的資本経営の推進
目標・KPI	役職員のエンゲージメントの可視化を実施し、継続的に向上させる
関連するSDGs	

(3) 社会面におけるサステナビリティ目標

重要課題	ワークライフバランスの充実
目標・KPI	正社員の年間総労働時間を 1,923 時間以下にする
関連するSDGs	 

留意事項

本文書は、北洋銀行が借入人に対して実施する「サステナブル経営支援ローン」に際し、借入人の企業経営とサステナビリティ目標に対する北洋銀行の評価を述べたものです。

本文書に記載された情報は、現時点で入手可能な公開情報、借入人から提供された情報や借入人へのインタビューなどで収集した情報に基づいて、現時点での状況进行评估したものであり、当該情報の正確性、実現可能性、将来における状況への評価を保証するものではありません。

北洋銀行は当文書のあらゆる使用に起因して発生する全ての直接的、間接的損失や派生的損害については、一切義務または責任を負わないものとします。

本評価書に関する一切の権利は北洋銀行に帰属します。評価書の全部または一部を自己使用の目的を超えての使用(複製、改変、翻案等を含む)は禁止されています。